高濃度消化・省エネ型バイオガス精製による 効率的エネルギー利活用技術に関する実証事業

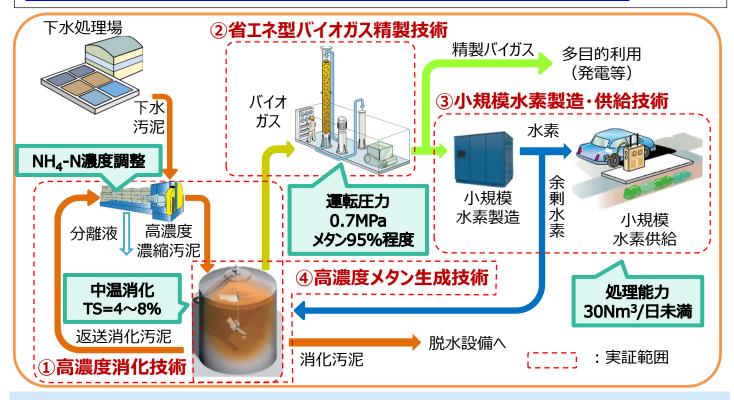
実施者:㈱神鋼環境ソリューション・JS・富士市共同研究体

メタン発酵槽、バイオガス精製装置及び小規模水素製造・供給装置の 組合せによる効率的なエネルギー回収・利活用システム

【技術概要】

消化槽内を従来の2倍以上に高濃度化、NH₄-N濃度調整等により従来同等の消化・脱水性を維持しつつ、設備規模の見直しにより、有資格者の確保及び法定点検が不要な水素供給システムを実現。

- ① コスト(建設費年価+維持管理費)縮減 ※消化槽容量を約1/3に削減。
- ② エネルギー化率向上 ※中規模処理場における多面的なエネルギー利用が可能。
- ③ 燃料電池車向け水素を、新規需要創出を考慮した小規模で供給



《実証成果》

- · <u>総費用(建設費年価+維持管理費)削減率</u>: 10%^{※1}
- ・エネルギー創出量増加率: 20%^{※1}
- ・消化性能:ガス発生量500Nm3/t-投入VS以上※2
- ※1 仮想処理場(嫌気性消化槽・発電有り)5万m³/日(8.5t-DS/日)に対し本技術導入時のFS検討結果に基づく。
- ※ 2 消化槽投入VS負荷が日最大4.4kg/m³/日以下で確認。